豊田通商のハーベストエイジ向け介護ビジネス

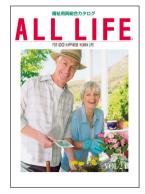
豊田通商株式会社

当社では60歳以上の世代を「ハーベストエイジ」と定義し、その年代層をターゲットとした商品やサービスを提供していく方針を掲げている。具体的には、「介護関連事業」「健康サービス事業」「ハーベストエイジ向け物販事業」の開発を図り、事業の拡大を目指す。

介護ビジネスを担当するのは生活産業・資 材本部の「ライフスタイル部」で、企画・開 発・マーケティング等に取り組む。主管する 事業会社には、介護用品レンタル事業と介護 報酬債権流動化事業を推進する「豊通ライフ ケア」と、介護用品販売事業を行う「ガット・



福祉用具レンタルカタログ Smiling Heart



福祉用具総合カタログ ALL LIFE

リハビリィ」があり、両社とも精力的にビジネスを展開中だ。

「介護関連事業」についてはレンタルセンターと呼ばれる介護用品の貸し出し、回収、洗浄、メンテナンス、保管を行う拠点を全国12ヵ所に設置し、2万台を超える介護ベッドを貸し出すなど介護用品レンタル事業を積極的に推進している。さらに事業領域はレンタル機能の提供にとどまらず、介護報酬債権流動化事業、介護事業経営コンサルティングなど、介護サービス事業者向けトータルソリューション事業を構築している。

「ハーベストエイジ向け物販事業」については、2008年4月に介護用品通販事業のパイオニアである「ガット・リハビリィ」を100%子会社化。同社が展開する福祉用具総合物販カタログ「ALL LIFE」は介護用品の教科書として、1974年創業以来全国約2,000社以上の介護サービス事業者や介護施設で利用されている。今後同社の「カタログ」「ブランド」「チャネル」を活用して商品調達や物流機能などを強化するとともに、シナジー効果も発揮し、介護用品流通業界でのトップシェアを目指す考えだ。

今後の取り組みについては「健康サービス事業」「ハーベストエイジ向け物販事業」の開発を目的に、リテール事業へ積極的に投資していく方針である。特にハーベストエイジ向け商品の開発・販売、海外展開など、トヨタグループで培ったものづくりのノウハウ、海外ネットワークを生かしたOnly One事業を構築すべく積極的な事業展開を推進していきたいと考えている。